一ノ谷教育支援会便り

第95号

令和7年3月10日

日中の気温が随分と上がり、しっかりと春の訪れを感じます。小学校や幼稚園では、 卒業式・修了式の時期を迎えています。

地域のみなさま方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。 本年度の一ノ谷教育支援会の12月以降の活動をお知らせいたします。どうぞ、よろし くお願いいたします。

また、来年度も本年度同様に、ご支援ご協力をお願いいたします。

☆ 朝のあいさつ運動(12月)

小学校からの要請を受けて、朝のあいさつ運動に参加をしました。このあいさつ運動は、観音寺市マナーアップの会や観音寺市少年育成センターが主催するもので、大人だけでなく地域の高校生も参加をしていました。朝の登校時刻に合わせ、12月16日(月)~18日(水)まで、児童が利用する通用門で行いました。

初日は、たくさんの大人の数に驚いたようで、少し恥ずかしい様子でしたが、日に日に元気になり、大きな声であいさつを交わす児童が増えていきました。地域とともにあいさつの輪が広がることを願います。





☆ 昔の遊び(1月)

今年度も1月に、小学校で1年生と昔の遊びを楽しみました。「めんこ、お手玉、あやとり、竹とんぼ、竹馬」等、私たちが子どもの頃に遊んでいた遊びを紹介し、一緒に遊びました。この遊びを知らない子どもたちが多く、興味をもって話を聞き、その後は歓声を上げながら楽しく遊んでいました。

私たち自身も昔を思い出しながら、昔話に花が咲き、楽しく懐かしいひと時となりました。





☆ 「たんぽぽの会」による読み聞かせ(1月)

1月に、小学校で本年度2回目の読み聞かせを行いました。いつも、どんな本を読めば子どもたちが喜んでくれるのかと考えながら、会のみなさんが選書をしてくださっています。子どもたちと間近で交流することで、会のみなさんも元気をもらっているということです。





☆ 『子どもがひとり笑ったら…』 観音寺中央幼稚園でのお話会【たんぽぽ】の活動

観音寺中央幼稚園は、毎日 111 名の子どもたちの笑顔に溢れています。一ノ谷地区からは 30 名の子どもたちが元気に通っており、大きな声で朝の挨拶をして気持ちがいいです。

今年度は『遊びを通してわくわく学ぶ幼稚園』を目標にたくさんの自然環境を子どもたちと共に創ってきました。園庭で羽化したチョウをみんなで見送ったり手作りのビオトープには、カエルやアメンボ、ヤゴがいつの間にかやってきて、みんなでびっくりしたりしました。また、子ど

もたちのウェルビーイング(幸せ)に向かって、行事も子どもたちの意見 をたくさん取り入れて実施してきました。一ノ谷地区では谷っこスポー ツ大会や文化祭に参加させていただき、温かな地域の皆様と過ごす喜び を体験することができ、心から感謝しております。

年間4回の一ノ谷地区読み聞かせの会『たんぽぽ』からのお話は、空想の世界に浸りきり心を豊かにする至福の時間です。『子どもがひとり笑ったら…おとな百人幸せです』という詩がありますが、読み聞かせを楽しむ子どもたちの瞳はキラキラと輝き、おとなを1万人以上幸せにできるくらいの笑顔でいっぱいです。今後も温かい見守りやご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。



【わあ、すごい!】

ご協力のお願い

当会では、入学後の登下校が不慣れな1年生を対象に「下校時の見守り」を恒例の活動として実施しています。これは、当会の役員と地域のボランティアが協力して、小グループごとに児童を自宅近くまで送り届けるという活動です。

今後もこの活動を充実継続していくためには、地域の皆様のご理解とご協力は欠かせません。しか し、近年協力していただける方が少なくなり苦慮しているところです。

つきましては、ボランティアとしてご参加していただける方の協力をご依頼申し上げます。特に古川下所、中田井、江藤方面のボランティアが不足し困っています。主旨をご理解のうえご協力いただきますようお願いいたします。

賛同していただける方は、下記までご一報ください。不在時は、留守番電話に録音しておいていただければ改めて当方から連絡させていただきます。なお、3月末には、活動日程等の詳細プリントをお配りする予定です。

記

- 1 期 間 ・学校から依頼された期日と時間です。(例年は4月末まで)
 - ・給食開始までは昼前、開始後は午後になります。
- 2 内 容 ・安全に配慮しながら、児童と一緒に自宅近くまで歩いていただきます。
- 3 連絡・問い合わせ先 一ノ谷教育支援会 会長 中野 正司

TEL 0875-23-1677